

## 大祓祭文

これの仮の神床に暫し御遷座申し上げました  
親神天理王命の御前に慎んで申し上げます

これの天理教 分教会は去る 月二十六日  
神殿建築の尊い理の御許しを頂き 月 日に地  
鎮祭並びに起工式を執り行い 渉外的な事情によ  
りやや延びましたが 工事関係者の並々ならぬ真  
実の努力により 月 日明るく厳かに上棟式  
をつとめさせて頂きました お陰様でその後は工  
事も順調に捗り 月 日には新しい畳も入  
り ほぼ完成を見るに至りましたので お許し通  
り 月 日に鎮座祭 翌 日には神殿建築落  
成奉告祭を一手一つに迎えさせて頂きます

この栄えある両祭典に先立って その諸準備を  
すすめる為教会長家族一同が喜び勇んで木の香新  
しい各部屋に諸道具と共に引越をさせて頂く事に  
相成りましたが ここに神床を始め神殿並びに教  
職舎の隅々 併せて家族一人ひとりに至るまで打  
ち拂う麻のさやぎのさや／＼に清々しく祓い清め  
させて頂きます

今後は一層互いに立て合い助け合って 形のふ  
しん以上の心のふしんに励んで参りますが親神様  
にはこれの教会が地域社会の陽気ぐらしひながた  
道場にふさわしくなりますよう お導きの程を一  
同と共に慎んで御願ひ申し上げます